



## 青森県感染症発生情報 (2018年第12週)

### I 第12週の発生動向 (2018/3/19~2018/3/25)

- インフルエンザについては弘前保健所管内、むつ保健所管内で**警報**が**解除**されました。東地方+青森市保健所管内、三戸地方+八戸市保健所管内、五所川原保健所管内、上十三保健所管内では**警報**が継続しています。県全体の定点当たり報告数は減少が続いていますが、引き続き注意が必要です。
- 手足口病については、県全体の定点当たり報告数が過去5年間の同時期と比較してかなり多く、特に弘前保健所管内では定点当たり報告数が他保健所管内より多い状態が続いていますので、今後の発生動向に注意が必要です。

### II 第12週五類感染症定点把握

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		
小児科 内科	インフルエンザ															
	172	13.23	135	9.00	163	10.87	80	11.43	162	18.00	58	9.67	770	11.85	-214	
小児科	RSウイルス感染症															
		1	0.13	3	0.33	3	0.30	3	0.60					10	0.24	5
	咽頭結膜熱															
				2	0.22	3	0.30			5	0.83			10	0.24	2
	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎															
		8	1.00	15	1.67	24	2.40	6	1.20	16	2.67	3	0.75	72	1.71	11
	感染性胃腸炎															
		26	3.25	23	2.56	43	4.30	25	5.00	35	5.83	9	2.25	161	3.83	-14
	水痘															
					11	1.10							11	0.26	5	
手足口病																
			9	1.00	3	0.30	1	0.20					13	0.31	-1	
伝染性紅斑																
			1	0.11									1	0.02	1	
突発性発しん																
			3	0.33	7	0.70	1	0.20	4	0.67	4	1.00	19	0.45	3	
ヘルパンギーナ																
					2	0.20							2	0.05	2	
流行性耳下腺炎																
					11	1.10			5	0.83			16	0.38	-1	
眼科	急性出血性結膜炎															
																0
流行性角結膜炎																
	3	1.50			1	0.50							4	0.36	0	
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															
											3	3.00	3	0.50	-1	
	クラミジア肺炎															
																0
	細菌性髄膜炎															
															0	
マイコプラズマ肺炎																
											4	4.00	4	0.67	1	
無菌性髄膜炎																
															0	

は警報、 は注意報。「空欄」: 患者報告無し。

## 感染症の窓

### 梅毒 (五類全数把握対象疾患)

近年、全国的に梅毒患者報告数が急激に増加しています。本県においても同様で、2016年の報告数は28人と前年2015年の3.5倍に、2017年の報告数は63人と前年2016年の約2.3倍になり、急増しています(図)。

梅毒は主に性行為によって感染し、症状が軽くなったり消えたりする時期があるため、感染に気づきにくいことから治療の遅れや感染拡大につながりやすい感染症です。治療せずに放置すると複数の臓器に障害を起こす危険性があります。梅毒は早期に適切な治療を受ければ完治が可能です。ただし、免疫は得られないため、完治した後も再度感染する可能性があります。

2017年の青森県内の報告のうち、17%(11人)が無症状病原体保有者でした。梅毒の感染に気づかずにパートナーに感染を広げる危険があります。心当たりがある場合は、早めに医療機関を受診し検査をしましょう。梅毒に感染していたとわかった場合は、周囲で感染の可能性がある方(パートナー等)と一緒に検査を受け、一緒に治療を行うことが重要です。また、保健所で検査を受けることもできます。詳細は最寄りの保健所にお問い合わせ下さい。

○詳しい情報はこちらをご覧ください [梅毒に関するQ&A \(厚生労働省HP\)](#)

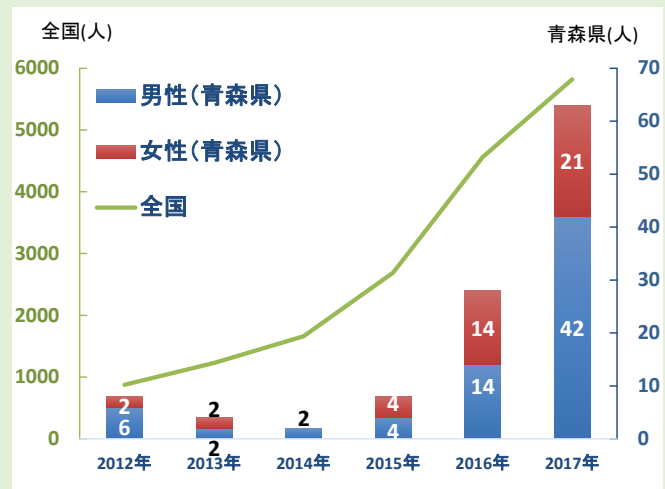


図: 青森県および全国における梅毒患者報告数推移 (2012年~2017年)

### Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類全数把握対象疾患）：青森市1人、上十三1人（2018年計：38人）
- ・細菌性赤痢（三類全数把握対象疾患）：むつ1人（2018年計：3人）
- ・梅毒（五類全数把握対象疾患）：弘前1人（2018年計：13人）

### Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

### Ⅴ 県内インフルエンザ情報（2018年第5週～2018年第12週）

- ・第12週の患者報告数は770人で、このうち迅速診断キットによる型別が報告されているのは761人【A型：348人、B型：413人】でした。

保健所管内別報告数（人）

保健所名	5	6	7	8	9	10	11	12
東地方+青森市	700	685	410	274	174	221	223	172
弘前	433	485	328	315	231	192	188	135
三戸地方+八戸市	857	600	320	323	234	253	252	163
五所川原	285	226	211	215	157	133	71	80
上十三	797	546	308	219	210	159	174	162
むつ	465	404	212	125	132	114	76	58
合計	3537	2946	1789	1471	1138	1072	984	770

A型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	5	6	7	8	9	10	11	12
東地方+青森市	195	179	104	88	45	106	150	93
弘前	94	105	83	93	72	73	97	63
三戸地方+八戸市	409	259	113	121	87	88	80	42
五所川原	115	90	102	106	78	60	24	27
上十三	364	208	106	97	77	41	56	94
むつ	131	87	47	36	28	35	37	29
合計	1308	928	555	541	387	403	444	348

B型（迅速診断キットによる型別）(人)

保健所名	5	6	7	8	9	10	11	12
東地方+青森市	494	502	304	186	129	115	73	78
弘前	339	380	245	222	159	119	91	72
三戸地方+八戸市	436	311	196	199	143	160	165	116
五所川原	170	136	109	109	79	73	47	53
上十三	398	312	192	113	124	110	114	67
むつ	303	294	158	84	102	72	36	27
合計	2140	1935	1204	913	736	649	526	413

年齢区分別(人)

年齢区分	5	6	7	8	9	10	11	12
～5ヶ月	10	3	4	5	2	1	1	1
～11ヶ月	29	27	18	15	13	6	8	12
1歳	99	112	64	68	50	47	30	28
2歳	101	132	88	82	31	42	38	25
3歳	138	127	89	72	59	58	38	39
4歳	206	178	94	87	58	67	61	35
5歳	218	168	95	74	98	75	46	34
6歳	200	195	101	75	96	72	58	32
7歳	232	170	84	77	57	39	49	40
8歳	174	131	81	65	27	55	37	26
9歳	177	116	60	56	31	31	53	39
10～14歳	706	518	253	199	157	166	158	115
15～19歳	189	173	92	69	51	48	44	24
20～29歳	76	73	72	51	34	21	35	31
30～39歳	165	144	104	81	56	60	41	54
40～49歳	200	167	110	92	61	64	62	50
50～59歳	162	153	120	80	62	60	64	40
60～69歳	182	164	119	84	82	63	66	66
70～79歳	121	92	80	73	55	44	51	41
80歳以上	152	103	61	66	58	53	44	38

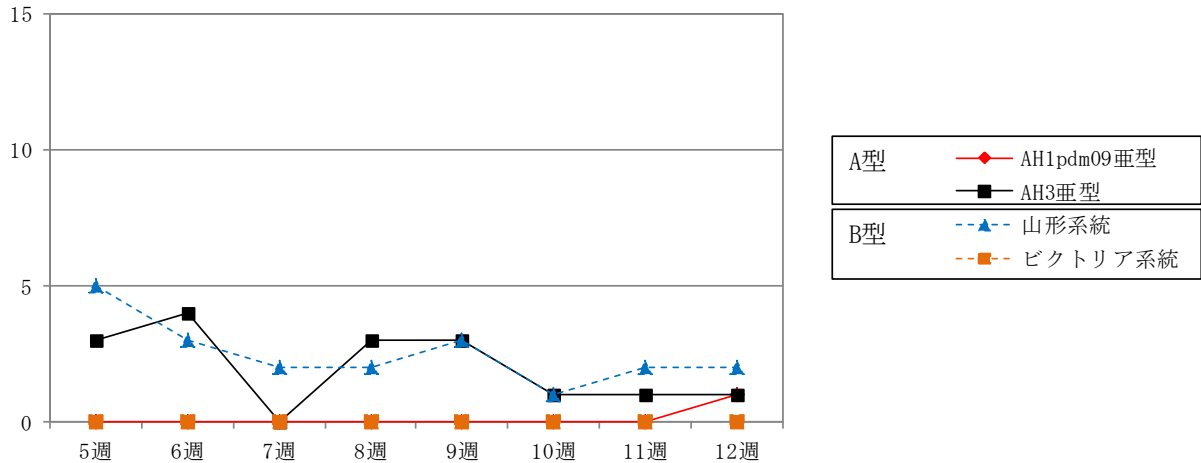
VI 県内インフルエンザウイルス検出状況（県が指定した医療機関（指定提出機関）の提出検体の検出数）

インフルエンザウイルス		2018								直近5週間 合計	2017/2018 シーズン 合計		
		5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	12週				
提出検体数		11	7	2	5	6	3	2	5 (1)	21	84		
検出 状況	A型	AH1pdm09亜型							1	1	14		
		AH3亜型		3	4		3	3	1	1	9	30	
	B型	山形系統		5	3	2	2	3	1	1	2	9	29
		ビクトリア系統										0	0
合計		8	7	2	5	6	2	2	4	19	73		

注1) 2017/2018シーズンは2017年第36週（9/4～9/10）～2018年第35週（8/27～9/2）

注2) 提出検体数に（ ）がある場合は、提出された検体のうち、現在検査中の検体数

件数 インフルエンザウイルス検出状況



VII 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2018年第9週～2018年第12週）

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
9	H30.2.26 ~ H30.3.4	腸管出血性大腸菌 感染症1人	水痘(入院例)1人 梅毒1人			梅毒1人	
10	H30.3.5 ~ H30.3.11	侵襲性肺炎球菌感 染症1人 百日咳2人	細菌性赤痢1人			カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人	
11	H30.3.12 ~ H30.3.18	百日咳1人	梅毒1人 百日咳2人	梅毒2人			
12	H30.3.19 ~ H30.3.25		梅毒1人				細菌性赤痢1人

VIII 結核(二類全数把握対象疾患)（2018年第9週～2018年第12週）

(人)

週	期間	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
9	H30.2.26 ~ H30.3.4		1	3			
10	H30.3.5 ~ H30.3.11		1	2	1		
11	H30.3.12 ~ H30.3.18	1	2			1	
12	H30.3.19 ~ H30.3.25	1				1	

**Ⅹ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）**（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

**全国**（2018年第1週～2018年第11週までの累計）

分類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	Q熱
累積報告数	4124	2	42	130	13	5	66	112	1	1
分類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類
疾病名	つつが虫病	デング熱	日本紅斑熱	ブルセラ症	ポツリヌス症	マラリア	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症
累積報告数	38	23	1	1	1	9	218	152	34	320
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性髄膜炎菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）
累積報告数	231	5	45	191	244	15	102	8	890	65
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳	風しん	麻しん	薬剤耐性アシネトバクター感染症		
累積報告数	1166	29	10	10	626	6	11	3		

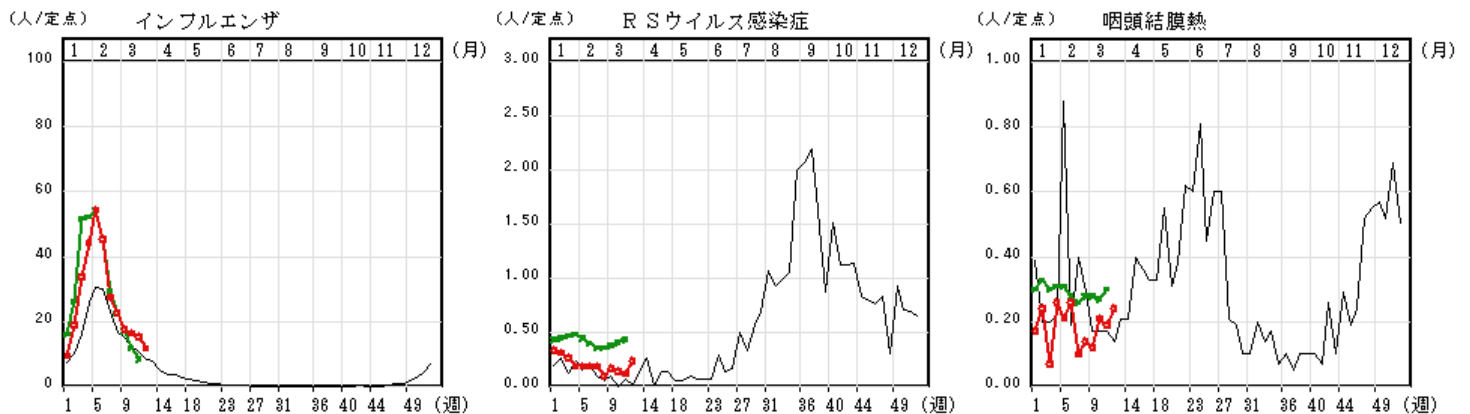
**青森県**（2018年第1週～2018年第12週までの累計）

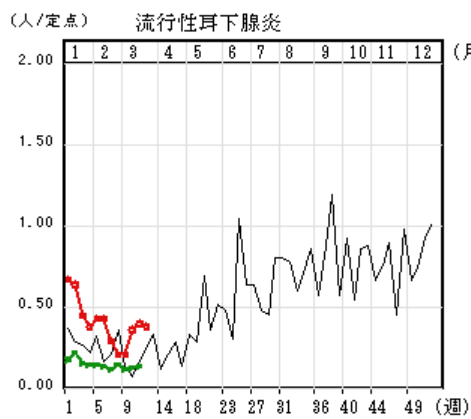
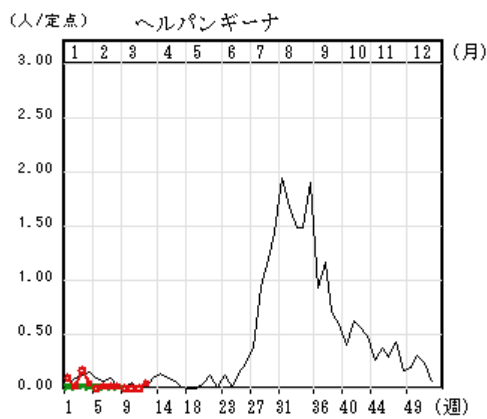
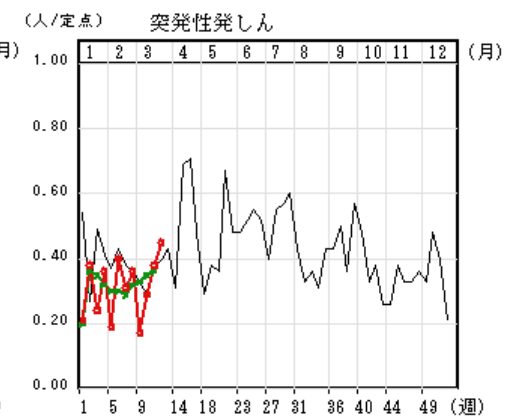
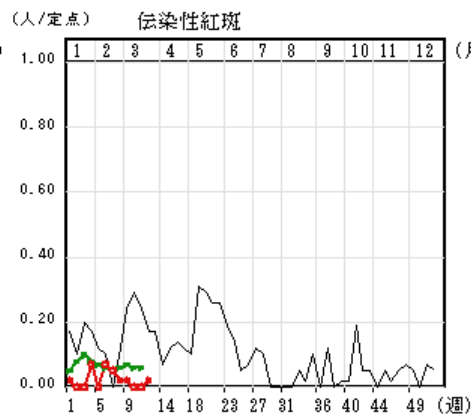
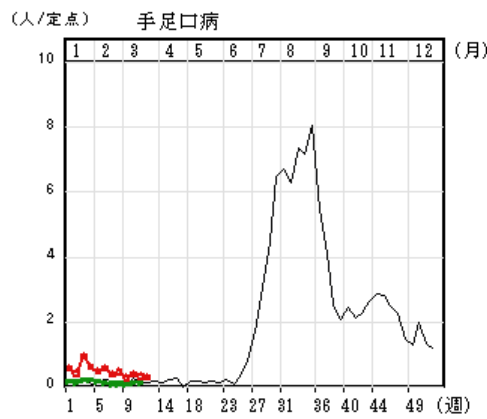
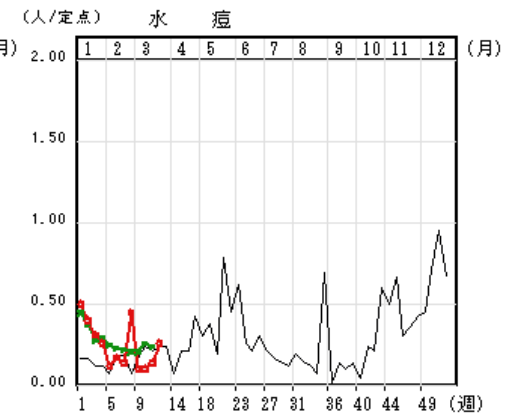
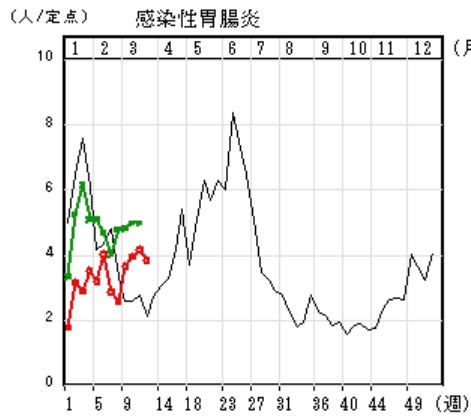
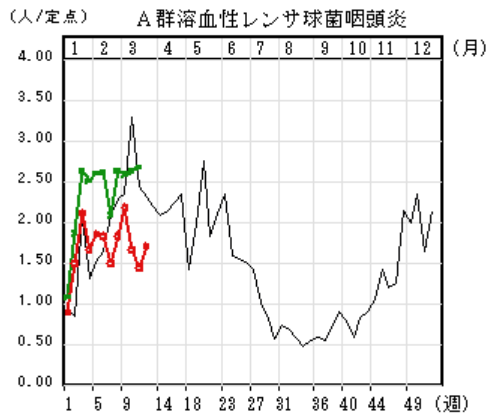
分類	二類	三類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	A型肝炎	レジオネラ症	アメーバ赤痢	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	38	3	1	1	2	1	6	1	1	1
分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	梅毒	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	百日咳				
累積報告数	1	3	1	13	2	11				

**Ⅹ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移**（2018年第12週、ただし全国は前週）

※来週（第13週報）からグラフが見やすく変更されます。

**グラフの説明** ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国

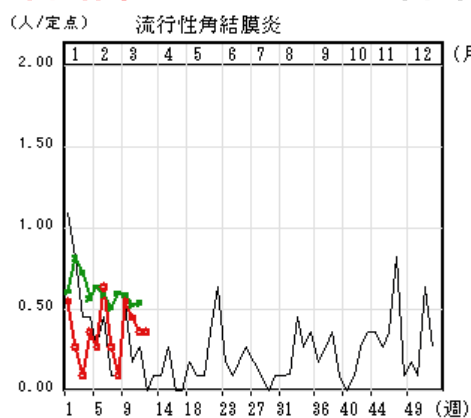
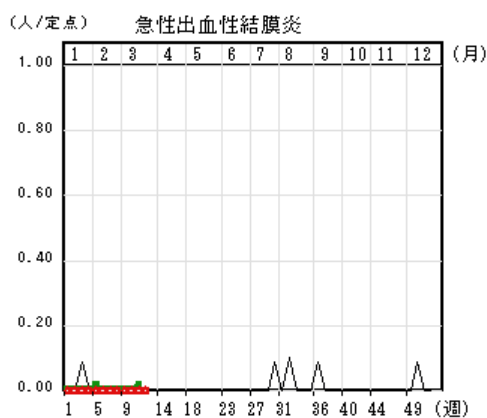




**XI 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2018年第12週、ただし全国は前週)**

※来週 (第13週報) からグラフが見やすく変更されます。

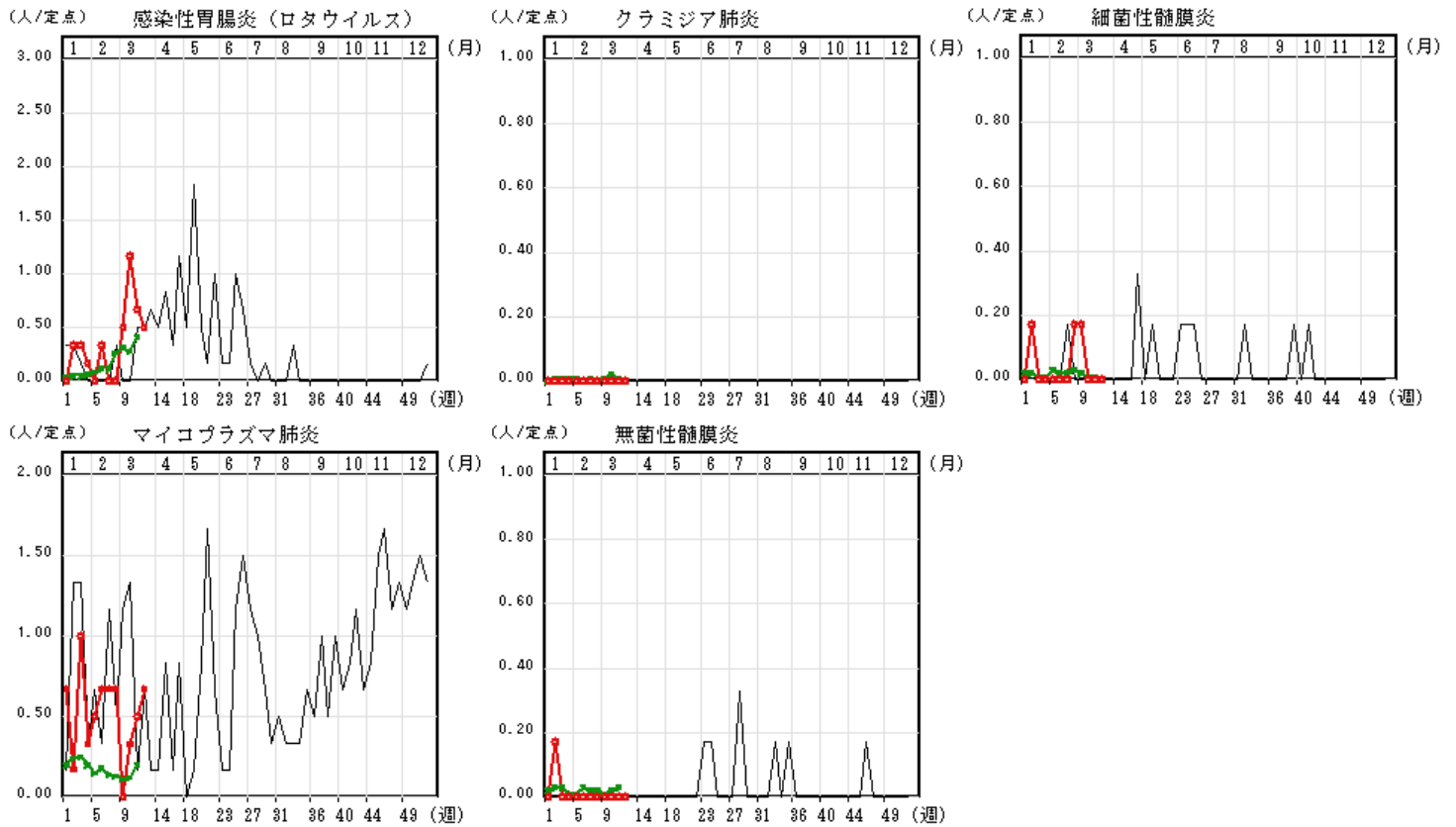
**グラフの説明** ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国



## XII 基幹定点把握対象疾患週別推移（2018年第12週、ただし全国は前週）

※来週（第13週報）からグラフが見やすく変更されます。

グラフの説明 ○—○は2018年青森県、——は2017年青森県、×—×は2018年全国



## XIII 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

平成30年第12週

報告はありませんでした。

平成30年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月						計 (施設別)
		1-4週	5-8週	9週	10週	11週	12週	
介護・老人福祉関係施設	件数	2	0	1	1	0	0	4
	発症者数	34	0	10	26	0	0	70
児童・婦人関係施設等	件数	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0
障害関係施設	件数	1	1	0	0	0	0	2
	発症者数	22	15	0	0	0	0	37
その他施設	件数	0	0	0	0	0	0	0
	発症者数	0	0	0	0	0	0	0
計(月別)	件数	3	1	1	1	0	0	6
	発症者数	56	15	10	26	0	0	107